

平成23年度山口県立大学看護研修センター看護実践研修

感染対策セミナー

日 時：平成23年5月24日（火）、6月16日（木）

13時30分～15時30分

会 場：山口県立大学 講堂

対 象：医療機関・福祉施設等に勤務する医療従事者関心のある方

定 員：300名程度

受講料：4,000円

※受講回数に関わらず、一律料金とさせていただきます。

募集締切：平成23年5月17日（火）17時まで

※定員になり次第、申込を終了致します。

そ の 他：全プログラムを受講された方へ修了証を発行いたします。



研修プログラム

回	月日	時間	項目	内容	講師
1	5月24日 （火）	13時30分 ～ 15時30分	結核の現状と課題	結核は医療や生活水準の向上により、的確な治療で治る時代となりました。しかし日本での結核は世界的にも「結核の中蔓延国」とされ重大な感染症です。この研修会で最近の結核罹患者の動向や地域別の特性を理解し患者の早期発見・診断に努め、さらに標準的な治療に加えて、薬剤耐性や副作用についての理解していただければ幸いです。今後結核患者の支援の強化を保健所、一般医療機関、結核専門家と連携していきましょう。	重藤えり子先生
2	6月16日 （木）	13時30分 ～ 15時30分	薬剤耐性菌の現状と課題	抗菌薬が次々と開発されている中、MRSAを代表とされる各種薬剤耐性菌は増加しており、世界的規模の大きな問題となっています。日本では昨年高度医療施設での、多剤耐性アシネトバクターによる院内感染が報告されました。厚生労働省は諸外国の状況からも増加が懸念される「薬剤耐性アシネトバクター感染症」を平成23年2月より5類感染症に指定し、基幹定点の医療機関の届出対象疾病としました。この研修会で薬剤耐性菌の現状や最新情報の理解を深め、確実に効果的な感染制御を実施する足がかりとなれば幸いです。	山口 征啓 先生

<講師の紹介>

重藤 えり子(国立病院機構東広島医療センター)

現在、国立病院機構東広島医療センター 感染症診療部長・呼吸器科部長。結核およびその他の抗酸菌感染症を専門として、結核対策の指導的立場で結核病学会、厚生科学審議会等において活動すると共に、地域の結核患者治療、接触者検診等の結核対策への助言を行っている。日本呼吸器学会専門医、指導医、日本結核病学会理事、治療委員会委員長 厚生労働省厚生科学審議会感染症分科会結核部会委員、広島広域感染症診査協議会結核部会委員長。著書として、結核医療の基準【平成21年改正】とその解説「第3章 標準治療とそ課題」、日本結核病学会(編)結核診療ガイドライン「V章結核の治療」、富岡洋海編集 結核第4版「第1章結核の基礎知識 耐性菌感染、難治性結核」がある。

山口 征啓(健和会大手町病院)

現在、健和会大手町病院 感染症内科部長。総合内科専門医、Infection Control Doctor、NPO 法人 KRICT(北九州地域インフェクションコントロールチーム)理事。

市中救急病院において総合診療科医、感染症科医、ICD として診療を行いながら、敗血症、耐性菌、感染症診断をテーマに臨床研究を行っている。教育部門では2008年より米国式感染症科フェローシップを行っている。

<申込方法>

○申込用紙に必要事項をご記入の上、持参・郵送・FAX または、e-mail で下記宛先までお送り下さい。

○申込は先着順です。

○申込後、受付確認を行い受講票を兼ねた確認書をFAXで送信します。研修当日、受付で提示して

いただきますので大切に保管し必ずご持参ください。

(申込用紙はホームページでも入手できます。)

<研修申込・問い合わせ先>

〒753-0011

山口市宮野下

山口県立大学看護研修センター

TEL&FAX: 083-933-1411

e-mail: kensyu@n.ypu.jp

